

令和5年度第1回羽島市スポーツ推進審議会 会議録

日 時	令和5年7月12日（水） 13時30分から14時30分まで
場 所	羽島市役所3階 301会議室
出席者	<p>(羽島市スポーツ推進審議会委員)</p> <p>浅野理佐委員、大塚まり子委員、大野木真委員、小森博昭委員、笹野美樹委員、高木豊委員、竹本康史委員、立花智美委員、渡邊丈展委員</p> <p>(羽島市)</p> <p>伊藤市民協働部長、柴田スポーツ推進課長、中尾同課係長、池戸同課主査、安田同課主事</p>
内 容	<p><u>1 開会</u></p> <p>(出席数報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員9名中9名の出席であるため、羽島市スポーツ推進審議会条例第6条第2項に規定により会議が成立していることを報告した。 <p>(情報公開)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議は原則公開されるため、後日、委員名簿とともに会議要録を市ホームページにおいて公開することを報告した。 <p><u>2 挨拶</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会会長より挨拶。 <p><u>3 議事</u></p> <p>(1) 報告事項1 令和4年度年間主要行事予定及び報告事項2 令和5年度主要行事予定並びに報告事項3 補助金交付について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1～資料3に基づき、事務局より説明した。 <p>(2) 質疑・応答・意見等</p> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度はコロナの感染状況も厳しいなかでスポーツ・レクリエーションの各団体によってさまざまな事業を展開したことで、入り口を開いてくれた。スポーツ・レクリエーションで市民のみなさんの元気や笑顔、街づくりの一役を担うのがスポーツ活動である。ここにいる方たちで先頭を切って羽島市をスポーツで盛り上げていきたい。 <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「する」スポーツというのも大事だが、「見る」スポーツとか「支える」スポーツなど市民のみなさんがレクリエーションも含めた様々なかたちで関わっていくことで市民全員が健康になっていき、笑顔になっていくと考える。

4 その他

(1) 資料4に基づき、羽島市のスポーツ振興について事務局より説明した。

(2) 質疑・応答・意見等

(委員)

- ・チャレンジデーが大元の（公財）笹川スポーツ財団側から「一区切り」と言われているが、予算の面も含め無理のない範囲で、令和6年度もチャレンジデーのような交流ができる1日があるといい。
- ・ねんりんピックにおける羽島市の実施競技はゲートボールに決まった。羽島市全体で盛り上がれるといい。

(委員)

- ・市が主催で行ったバスケットボール教室が非常に大人気だったことに正直驚いている。スポーツをやってみたい子どもたちがたくさんいることがわかった。
- ・休日の運動部活動の地域移行について、中学生がよりスポーツに向けて頑張ってもらえるような場をつくるのが大切。

(委員)

- ・羽島市ではパラスポーツの普及に努めている。ボッチャだけでなく、他の種目にも少しずつ取り組んでいき、紹介をしていくと更に良くなる。

(委員)

- ・2月に行われたボッチャ大会に役員として参加したが、非常に楽しかったという声をいただいた。健常者も障がい者も一生に楽しめるのがボッチャなので、今後も羽島市で普及していくことを願っている。

5 閉会